

次号予告

特集 作業療法最近の進歩

精薄児に対する行動療法的アプローチ..... 清瀬リハ学院 鷺田孝保
MTM 法の利用法..... 神奈川リハセンター 嶋田豊彦
モダプツ理論を応用したオフィスモダプツ

について..... 早大理工学部 横溝克巳
アメリカにおける OT 教育の動向..... 府中リハ学院 鈴木明子
ヨーロッパにおける OT 教育の動向..... 清瀬リハ学院 矢谷令子

とびら たてまえ主義..... 道立不自由児センター 丸谷隆明
講座 行動変容理論について III. 展開..... 国立特殊教育研 東正
運動学シリーズV: 膝関節の運動学(3)..... 兵庫リハセンター 山下隆昭

研究と報告

膝関節屈曲拘縮に対するターンバックル付装具

による矯正..... 兵庫リハセンター 山下隆昭・他

メディカルプロGRESS

頭蓋骨盤直達牽引法..... 帝京大整外 岩倉博光
単一筋線維筋電図..... 名大1内 真野行生

Q & A 「Spastic hand の手術適用と Splinting について」

..... A: 高浜晶彦・Q: 福田恵美子

本の紹介 Downey J.A. 他編「The child with disabling

illness—Principles of Rehabilitation」..... 横浜市大リハ科 大川嗣雄
「失多套症候群より無動性無言まで」 「神経研究の進歩」

20 巻5号)..... 中伊豆リハセンター 前田守

編集後記

本号では「脳性麻痺の評価」の特集をお届けする。近年脳性麻痺における治療は幼少化の一途を辿っており、理学療法や作業療法に求められる評価法も乳幼児を対象としたものが中核となってきた。そこで今回は Milani-Comporetti の評価法、Denver Developmental Screening Test, Bobath の評価法、Vojta の評価法の4つをとり上げて各分野に造詣の深い4氏にわかりやすく解説していただいた。Denver Developmental Screening Test は発達遅滞の早期発見のためのスクリーニングテストであって必ずしも脳性麻痺児個有のものではないが、その他の評価法にもそれぞれ注意点が、使用にあたっては十分熟読味さ

りたい。

「とびら」は肢体不自由教育にたずさわる理学療法士の立場を一柳氏が述べている。障害児の希望者全員就学実施を昭和54年にひかえ、養護学校の生徒は年々重症重度となってきた。その中で働く理学療法士は、従来のリハビリテーション的発想ではとてもやっていけない。教育としての理学療法を「発想の転換」によって捉えなおしてほしいとしている。

講座「行動変容理論について」は2回目である。本理論の正確なる理解を読者諸氏に望む。研究と報告では重度リウマチ患者のフォローアップ 47 例について報告している。貴重なデータである。家屋改造、自具具、車椅子の利用度が高いことに注目したい。(寺山久美子)

<編集顧問>

天児民和
九州労災病院長

五味重春
府中リハビリ学院長

砂原茂一
国立療養所東京病院長

津山直一
東京大学教授・整形外科

水野祥太郎
川崎医科大学学長
(五十首頃、以下同じ)

<編集委員>

上田敏
東大リハビリ部

荻島秀男
都養育院リハビリ部

佐藤肇
神奈川リハセンター

鈴木明子
府中リハビリ学院

谷岡淳
自治医科大学

寺山久美子
都心障センター

福屋靖子

松村秋
都養育院リハビリ部

<編集同人>

明石謙
大井淑雄
大川嗣雄
大橋博
鎌倉矩子
紀伊克昌
小林夏子
駒沢治夫
佐藤剛
田原澄彦
富岡詔子
奈良勲
藤沢しげ子
藤本欽也
前田守
松本妙子
矢谷令子
山下隆昭
横山巖
和才嘉昭
(担当 細田)